

保護者の皆様へ

柴崎保育園・民営化だより

令和元年 6 月 5 日 第 7 号

だんだんと気温が高くなる日が増え、梅雨の気配も近づいてまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、柴崎保育園の民営化につきましては、本年 2 月の「第 1 回三者懇談会」において、民営化運営事業者に決定しました社会福祉法人若水会の紹介等を行いました。4 月から 5 月にかけて開催された各クラスの懇談会に伺いまして、改めて社会福祉法人若水会の常務理事である西野和子さんと、柴崎保育園の園長予定者である堀越泰恵さん、主任予定者である和田結花さんからお話をいたしましたほか、立川市保育課から今後の引継保育やスケジュール等に関するご説明をいたしました。

今回の民営化だよりでは、各クラス懇談会においてお話しした内容や、保護者の皆様からの質問と回答をご紹介します。

○社会福祉法人若水会より

【常務理事西野和子さん】

今回、柴崎保育園の民営化事業者として選考されましたことは、若水会全体として、また、法人職員一人ひとり大変誇らしく思っております。柴崎保育園民営化に向けて、法人の総力を挙げて進めていきたいと考えています。

【園長予定者堀越泰恵さん】

保育士としては 30 年以上、保護者の皆さんと同じように子育てをしながら働いてきましたので、皆さんの子育ての大変さや不安などの気持ちに寄り添い、柴崎保育園の歴史を学び、皆さんと一緒に考えながら民営化の準備を進めていきたいと思っております。子どもが安心して過ごせるということが、保護者の皆さんと職員が望む一番のことであり、それが若水会の理念である「輝け、子どもも大人も」につながっていくと思っておりますので、不安なことや心配なことがあれば、ご遠慮なくお話をいただき、より良い保育のために一緒に考えていきたいと思っております。

【主任保育士予定者和田結花さん】

現在、10 月の引継保育に向けて、立川市と若水会の職員同士でお互いの保育園を見学し、保育の方法や様子などについて聞きあうような交流を始めています。私は若水会に入職して 20 年になりますが、その前に一般企業で働いていて、働きながら子育てをすることの大変さを身に染みて感じていましたので、保護者の皆さんに一番近いところでご相談やお話ができるものと考えています。

○立川市保育課より

【引継保育について】

引継保育は令和元年 10 月から 6 か月間、各クラス担任を受け持つ予定の若水会の保育士が、現在の柴崎保育園の職員と引き継ぎを行うために、各クラスに入って市職員と一緒に保育を行います。引継保育開始前には三者懇談会を改めて開催し、そこで引継保育の説明や若水会の保育士等のご紹介をします。また 9 月までは、引継保育の準備期間として、園長予定者である堀越さんや主任予定者である和田さんなどが柴崎保育園の行事等に参加し、柴崎保育園の保育のやり方、流れなどを把握していきます。

【合同保育について】

民営化後には、市職員の園長または副園長 1 人、乳児・幼児担当の保育士各 1 人の計 3 人が残り、若水会による運営を補助する形で、合同保育を実施します。期間は令和 2 年 4 月から 6 月までの 3 か月間を予定していますが、保護者の皆さんと話し合いをした上で、最長 1 年まで合同保育の期間を延長する場合もあります。

【三者懇談会における質問と回答】

- ・Q1. 園庭の杏の木は卒園児が植えたものなので、園舎建替後も残してほしい。
 - ・A1. まだ新園舎の設計を検討しているところですが、杏の木は園庭の端の方にあるので、残せるようにできると考えています。

- ・Q2. 引継保育に来る若水会の保育士とは、朝夕の送迎時しか顔を合わせる機会はないのか。
 - ・A2. 9月の三者懇談会において、引継保育のご説明をするとともに、園長・主任保育士・担任保育士各予定者の紹介を行う予定です。また園にも若水会職員の写真を掲示するなど、なるべく保護者の皆さんに顔を知ってもらえるよう努めていきます。

- ・Q3. 若水会では卒園式や茶話会はどのように行っているか。
 - ・A3. 若水会の保育園では卒園式は土曜日に行っています。卒園式後の茶話会については、保育園外で保護者の皆さんのみで行っていただいております。保育士等を交えた謝恩会的なものは実施していません。

- ・Q4. 10月以降の引継保育で担任の保育士は変わるのか。また相談や連絡先は変わるのか。
 - ・A4. 2020年3月までは立川市が運営し、そこに若水会職員が加わる形ですので、2020年3月までは、簡単な伝言等以外については、立川市の担任保育士にご相談やご連絡をしていただくことになります。2019年10月からの引継保育では、若水会の保育士が急に各クラスに入っていくのではなく、最初は顔を覚えるところから始め、だんだんとクラスに慣れていきながら入っていくことになります。

- ・Q5. 柴崎保育園に配置される若水会の保育士等は、若水会で働いている保育士等になるか。それとも新規採用の職員になるか。
 - ・A5. 民営化時に柴崎保育園に配置される職員のほとんどは、既に若水会で働いている経験豊かな職員が異動してくる予定です。新規採用の職員は2～3人程度の予定です。

- ・Q6. 若水会の保育園では、運動会は何歳から参加になるか。
 - ・A6. 若水会では基本的に2歳からの参加としていますが、柴崎保育園では、原則的には柴崎保育園でのやり方を引き継ぎ、変更する場合は保護者の皆さんと良く話し合った上で変えていくことになります。

- ・Q7. 新園舎はどのようになるのか。
 - ・A7. 若水会において、現在、設計士と協議しているところです。できる限り保護者のみなさんや子どもたちに負担のない形で、より良い園舎を作っていけるよう、保護者の皆さんとも話し合いながら、進めていきたいと考えています。

- ・Q8. 子どもの自主性を重視した保育を行うとのことだが、食事の量について等、子どもだけに任せすぎると心配な点がある。
 - ・A8. 子どもの自主性を重視した保育を行いますが、子どもに任せきりというわけではなく、子どもと保育士、保護者の皆さんとよくコミュニケーションをとり、子どもの考えなどを尊重した上で、より良い保育を行えるように協力して進めていきたいと考えています。

次回の三者懇談会は、令和元年9月14日（土）午前10時から柴崎保育園での開催を予定しています。

民営化に関する問い合わせ

立川市子ども家庭部保育課
電話番号 042-523-2111 内線1320 FAX番号 042-528-4356
電子メール hoiku@city.tachikawa.lg.jp
民営化相談専用メール enkatuiko_hoikusodan@city.tachikawa.lg.jp